

令和2年7月分 中部空港 貿易概況（速報）の要旨

令和2年7月分について、輸出は「半導体等電子部品」、「家庭用電気機器」などが増加したものの、「原動機」、「電気計測機器」、「自動車用等の電気機器」などが減少したことから対前年同月比18.9%の減少となった。また、輸入は「半導体等製造装置」「重電機器」などが増加したものの、「医薬品」、「原動機」、「航空機類」などが減少したことから、同41.1%の減少となった。

その結果、差引額は43億円の輸出超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
中部空港	596億円	▲18.9%	552億円	▲41.1%	43億円	—
	16カ月連続の減少		3カ月連続の減少			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率	
輸出	増加品目	(1) 半導体等電子部品	89億円	+20.0%	輸入	増加品目	(1) 半導体等製造装置	16億円	+67.1%	
		(2) 家庭用電気機器	21億円	+115.8%			(2) 重電機器	12億円	+33.8%	
		(3) 半導体等製造装置	15億円	+69.8%			(3) 非金属鉱物製品	10億円	+28.9%	
	減少品目	(1) 原動機	14億円	▲58.7%		減少品目	(1) 医薬品	16億円	▲90.9%	
		(2) 電気計測機器	43億円	▲24.5%			(2) 原動機	92億円	▲19.9%	
		(3) 自動車用等の電気機器	4億円	▲74.7%			(3) 航空機類	35億円	▲39.1%	
	主要地域 増減	EU、アメリカ、アジアが減少				主要地域 増減	EU、アジア、アメリカが減少			

（参考）ドルレート・・・107.23円（前年 108.00円）0.7%の円高ドル安

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。